

紙コップの上に乗る実験を行った理科の体験授業＝愛西市の清林館高で



入学検討の親子が授業体験

来春開校予定 清林館中の学校説明会

愛西市の清林館高校で二十四日、二〇二四年四月に開校予定の清林館中学校の学校説明会があり、入学を検討している親子らが体験授業などに参加した。

二五年に創立百周年を迎えるのに合わせ、中高一貫教育の体制を目指して開校する。この日は、初めての説明会で、カリキュラムの説明に加え、英語、理科、プログラミングの授業を体験した。

保護者向けの説明会では、加藤大典校長が「複雑で予測困難な時代に求めら

れる資質、能力を持ち、他と協働して社会に貢献できる生徒を育成したい」とあいさつ、中高一貫教育の内容などが紹介された。

理科の体験授業では、アクリル板の下に紙コップを並べて実験を実施。紙コップの数を減らしながら、人が乗ってもつぶれない数を確かめた。小学六年の男児は「紙コップの上に乗る実験は初めてで、楽しかった」と喜んでいった。

八月二十六日、九月三十日にも説明会がある。

(吉田幸雄)